

令和6年度 水の駅「ビュー福島潟」等指定管理業務 事業計画書

項目	内容
指定管理者	福島潟推進グループ 代表団体：愛宕商事株式会社 構成団体：グリーン産業株式会社 アイビス技建株式会社
事業理念	1. 環境教育のさらなる充実 2. 生物多様性の保全と再生 3. 文化活動を更に盛り上げる
運営方針	1. 自然文化活動を発展させ、地域外の人たちにもその魅力を発信する。 2. 地域・行政とも協力しながら、豊かな福島潟を後世に残す。 3. 各施設を適正に管理運営し、利用者のサービス向上と経費削減に努める。
予算配分方針	1. 人件費 適正な労働環境の確保と予算配分。 2. 施設管理費 安全に対する十分な予算配分。 3. 事業費 費用対効果の見直しと市民参加型の事業の展開。 4. 事務費 経費削減による効率的運営。
事業計画方針	1. 減少した動植物の復元、それらに携わる団体の活性化、他施設・行政と連携した自然学習プログラムの充実に努め、それらの活動を地域外へ展開する。 2. 地元 NPO や地域団体と協力し、自然文化活動を推進する。 3. 市と連携しながら福島潟の OECEM への登録を目指す。 4. 貴重な動植物に関する管理計画を作成するべく、現在保管されているデータを整理する。 5. 個人・団体と積極的に関係を持ち、地域振興に貢献する。 ・ボランティアの受け入れ ・地域活動への参加、取り組み 6. すべてのお客様が公平・平等に安心して来館できるサービスを提供する。 7. 条例を遵守しつつ、繁閑に応じて柔軟に運営する。 8. 予防保全に重点を置き、ライフサイクルコストの最小化に努める。 9. 各媒体を効果的に使い分け、様々な年齢層に向けた情報発信を行う。 ・紙媒体・・・誰にでも受け入れられやすい媒体 ・ホームページ・・・誰でも手軽に情報をキャッチできる媒体 ・インスタグラム・・・画像で、直感的に情報を得られる媒体 ・ユーチューブ・・・若者に人気の動画発信媒体
組織・人員体制	館長1名、副館長2名、事務1名、レンジャー4名、受付8名